

令和6年度 竜北中学校学校評価の結果について

【結果一覧】

各質問項目の回答「達成されている」と「ほぼ達成されている」の合計の割合を取組への評価とし、次のように5段階で示しました。なお、()内の割合は昨年度の結果です。

100～80%…5	80～60%…4	60～40%…3	40～20%…2	20～0%…1
-----------	----------	----------	----------	---------

1 確かな学力の育成について

	(生徒評価)	(保護者評価)	(教員評価)			
① 授業は、生徒にわかりやすいように工夫されている	84.0% (52.3%)	5 ↑ 3	37.8% (29.2%)	2	64.0% (55.9%)	4 ↑ 3
②授業では、生徒が意欲的に話を聞いたり、自分の考えを述べたりしている(生徒) する活動がある(保護者・教師)	53.4% (42.1%)	3	46.1% (31.4%)	3 ↑ 2	64.0% (62.9%)	4
③授業では、わからないところを質問したり、個別に教えてもらえる機会がある(生徒) 授業では、生徒一人一人の学習状況に応じた丁寧な授業が進められている(保護者・教師)	64.8% (47.0%)	4 ↑ 3	26.5% (33.8%)	2	52.0% (75.0%)	3 ↑ 4
総合的な評価	4. 0(3. 0)	2. 3(2. 0)	3. 7(3. 7)			

2 豊かな人間性の育成について

	(生徒評価)	(保護者評価)	(教員評価)			
④生徒は、思いやりの心や命を大切にできる心が育っている	83.6% (59.3%)	5 ↑ 3	81.5% (46.2%)	5 ↑ 3	52.0% (50.0%)	3
⑤生徒は、進んであいさつをする姿勢や、時間や規則を守る気持ちが育っている	82.2% (52.9%)	5 ↑ 3	67.6% (43.0%)	4 ↑ 3	40.0% (41.7%)	2 ↑ 3
⑥生徒は、悩みや困ったことについて先生に気軽に相談している	53.1% (44.1%)	3	46.1% (38.3%)	3 ↑ 2	76.0% (55.6%)	4 ↑ 3
⑦生徒は、いじめや嫌がらせのない、温かい雰囲気の中で生活している	78.5% (61.3%)	4	69% (45.9%)	4 ↑ 3	52.0% (52.8%)	3
⑧お互いに認め合い、協力して高め合う学校・学年・学級づくりに努めている	75.4% (55.5%)	4 ↑ 3	63.1% (38.0%)	4 ↑ 2	84.0% (67.6%)	5 ↑ 4
総合的な評価	4. 2(3. 2)	4. 0(2. 6)	3. 4(3. 2)			

3 健康や体力の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
⑨生徒は、睡眠や朝食など、規則正しい生活を心がけている	67.1% (52.8%)	4 ↑ 3	67.3% (45.0%)	4 ↑ 3	44.0% (33.3%)	3 ↑ 2
⑩生徒は、体育の授業や体育的行事を通して、十分な体力づくりが行えている	72.8% (54.7%)	4 ↑ 3	64.6% (39.6%)	4 ↑ 2	52.0% (61.8%)	3 ↑ 4
⑪部活動に積極的に参加している（生徒・保護者） 部活動では、スポーツや文化に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養に努めている（教師）	73.5% (67.0%)	4	71.4% (50.5%)	4 ↑ 3	72.0% (55.6%)	4 ↑ 3
総合的な評価	4.0(3.3)		4.0(2.7)		3.3(3.0)	

4 安全で信頼される学校づくりについて

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)		
⑫学校は、防災教育や交通安全指導、ケガや病気の対応など、生徒の安全を大切に活動を進めている	85.8% (57.5%)	5 ↑ 3	72.0% (38.5%)	4 ↑ 3	80.0% (55.9%)	4 ↑ 3	
⑬いじめアンケートや教育相談、保護者への連絡など、生徒の安心を大切に活動を進めている（生徒・教師）	86.6% (62.0%)	5 ↑ 4	88.7% (44.9%)		5 ↑ 3	84.0% (65.7%)	5 ↑ 4
⑬学校は、授業参観や行事、懇談会など、保護者が来校しやすい機会を適切に設けている（保護者）							
⑭地域の行事やボランティア活動に参加している（生徒）、参加するように指導している（教師）	29.2% (40.2%)	2 ↑ 3	70.8% (37.7%)		4 ↑ 2	40.0% (31.4%)	2
⑭学校は、保護者の相談に適切に応じている（保護者）							
⑮竜北ナビや学校便り、メール配信、ホームページ等で学校の様子がよくわかる	73.9% (53.2%)	4 ↑ 3	76.8% (41.0%)	4 ↑ 3	96.0% (65.6%)	5 ↑ 4	
総合的な評価	4.0(3.3)		4.3(2.8)		4.0(3.3)		

【次年度へ向けて】

1 確かな学力の育成について：設問①～③

生徒の回答は①～③のすべて数値が上がっています。①「授業は、生徒にわかりやすいように工夫されている」について、達成されていると回答した数値が生徒・保護者・教員すべてにおいて上がっていますが、③「授業では、生徒一人一人の学習状況に応じた丁寧な授業が進められている」について、達成されていると回答した数値が保護者・教員において下がっています。研究指定校としての実践をよい機会とし、個の困り感に寄り添い、すべての生徒が分かるやできるを感じられる授業づくりを目指し、手立て等を工夫した授業改善に努めます。また、②において達成されていると回答した生徒の数値は上がっているものの上昇率は低いため、生徒がアウトプットする活動やしっかりと授業の振り返りを行うことにより、新たな課題を見つけ、次の授業へ生かすよう努力します。

以上の取り組みにより教員自身の授業力等を高めるとともに、教員の活動が保護者に伝わるよう、今年度にも増して、授業や行事等の様子を保護者の皆さまに参観していただける機会を多く作り、紙媒体だけでなく、絆メール等も活用した積極的な発信を心がけていきます。

2 豊かな人間性の育成について：設問④～⑧

④～⑧すべての設問において、生徒、保護者の数値が上がっていますが、⑥において上昇率は低いです。さらに日常生活におけるいじめや嫌がらせ等の問題行動に対する生徒や保護者の相談がある時には、必ず早期に時間の確保をし、生徒、保護者の困り感に寄り添って、相談事の解決に努めていきます。

さらに、常に「マイクラス人権宣言」を意識した学級経営に努め、竜北タイムでの質問じゃんけんによる自分も相手も大切にしたいコミュニケーション能力の向上と温かい人間関係づくりを進めていきます。教員自身も校内研修やミニ現職を通して学ぶことにより、力量を高めていきます。このような手立てで道徳教育や人権教育の一層の充実を図るとともに、いじめの防止や早期解決に努めます。

また、SNS に関わってのいじめや嫌がらせ等が日常生活の中で見受けられ、大きな問題に発展することがあるため、警察等の専門家によるネットモラル教室を保護者も参加できる形で実施し、家庭の協力も得ながら、豊かな人間性の育成を継続的に進めていきます。

3 健康や体力の育成について：設問⑨～⑪

⑨～⑪すべての設問において、生徒、保護者の数値は上がっています。教員の回答については、⑩「生徒は、体育の授業や体育的行事を通して、十分な体力づくりが行えている」において、数値が下がっています。体育の授業や部活動等、限られた時間の中での体力づくりを工夫することで、より質の高い体力・技能向上に努めていきます。

また、睡眠や朝食など、規則正しい生活については、引き続き生徒に声をかけていきますが、学校では給食でバランスよく栄養を摂ることの大切さや学級全体で給食を残さず食べるなどを通して、健康な体づくりに努めます。

4 安全で信頼される学校づくりについて：設問⑫～⑮

ほとんどの設問において、数値が上がっています。交通安全指導や防災教育等、生徒の現状を踏まえ、昨年度と異なる方法で実施しました。引き続き、受け身ではなく、自分事として捉えたり、自分で考えたりすることができるような取り組みを実施し、安全教育の推進に努めます。また、保護者にも参観をご案内していますが、参観者が少ないので、紙媒体だけでなく絆メール等も活用して情宣を工夫したいと思えます。

学校だよりや学年だよりについては、今年度と同じようにホームページの掲載と紙媒体でも配付し、引き続き開かれた学校づくりに努めていきます。